

# 保健福祉学

## Health and Welfare

准教授      山崎 先也      Sakiya Yamasaki

### ◆ 著 書

- 1) 山崎先也：運動・肥満・生活習慣病 - 将来の健康対策. 「スポーツサイエンス入門」田口貞善他編, 155 - 160, 丸善, 東京, 2010.
- 2) 山崎先也：生活習慣病に対する運動療法の文献研究. 「中高年の疾病予防・改善のための運動プログラム」田中喜代次他編, 159 - 164, NAP, 東京, 2010.
- 3) 山崎先也：運動習慣は生活習慣病を予防し、寿命を延ばすことができるか? 「これからの健康とスポーツの科学 第3版」安倍孝他編, 19-37, 講談社サイエンティフィック, 東京, 2010.

### ◆ 原 著

- 1) 村田 伸, 大田尾浩, 村田 潤, 堀江 淳, 宮崎純弥, 山崎先也, 溝田勝彦：地域在住高齢者の上体起こしの可否と身体および心理機能との関連, 理学療法科学, 25 (1) : 115-119, 2010.

### ◆ 学会報告

- 1) 山崎先也, 宮平 喬, 野本益寛, 町田弘幸, 田中喜代次：女子大学生を対象とした質問紙による最大酸素摂取量推定の有用性. 日本体育学会第61回大会, 2010, 9, 8-10, 名古屋.

### ◆ その他

- 1) 山崎先也：生活習慣病の一次予防に対する日常身体活動およびスポーツ活動の有益性. 「中高年者の元気長寿のための運動プログラム」(資料) 田中喜代次他編, 151-156, NAP, 東京, 2010.
- 2) 山崎先也, 村田 伸, 大田尾浩, 野本益寛, 町田弘幸：地域在住後期高齢女性における開眼片足立ち保持時間と下肢筋力の関連性. 福岡医療福祉大学紀要, 7 : 79-83, 2010.
- 3) 山崎先也, 野本益寛, 町田弘幸, 松原秀治, 田中喜代次：質問紙による推定最大酸素摂取量の有用性—大学生を対象として—. 平成21年度九州地区大学体育連合春季研修会議, 2010, 3, 13, 福岡.
- 4) 山崎先也：環境と健康 (教育講演). 第1回ヘルスプロモーション理学療法研修会, 2010, 12, 28, 佐賀.